



2023年7月13日

各 位

上場会社名 シグマ光機株式会社
 代表者 代表取締役社長 近藤 洋介
 (コード番号 7713)
 問合せ先責任者 執行役員管理本部長 石井 康之
 (TEL 03-5638-8221)

業績予想と実績との差異および剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

2022年7月13日に公表した2023年5月期(2022年6月1日～2023年5月31日)の連結業績予想および個別業績予想における予想値と比較して、本日公表の実績において、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。また、本日開催の取締役会において、2023年5月期の1株当たり期末配当について、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年5月期通期業績予想数値と実績値との差異(2022年6月1日～2023年5月31日)

(1) 連結業績予想数値と決算における実績値との差異

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	10,680	1,550	1,700	1,185	167.32
実績値(B)	11,367	1,504	1,690	1,493	210.85
差 額(B-A)	687	▲45	▲9	308	
差額率(%)	6.4	▲3.0	▲0.6	26.0	
(ご参考)前期実績 (2022年5月期)	10,354	1,437	1,614	1,170	165.23

(2) 個別業績予想数値と決算における実績値との差異

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
				円 銭
前回発表予想(A)	9,050	1,445	1,015	143.31
実績値(B)	9,454	1,433	1,321	186.54
差 額(B-A)	404	▲11	306	
増減率(%)	4.5	▲0.8	30.2	
(ご参考)前期実績 (2022年5月期)	8,829	1,401	1,032	145.77

(3) 前回業績予想数値と実績値の差異の発生理由

2023年5月期通期((連結・個別)の業績予想につきまして、売上高は、国内を中心とした一部の電子部品・半導体業界向けではレーザー加工機・検査装置向けの組込み用途の要素部品が好調に推移いたしました。フラットパネルディスプレイ業界の一部の大口のお客様への観察・検査・加工用途向けの光学システム製品の納品が進みました。又、米国地域及び欧州地域では、大学・官公庁向け、産業分野向けともに需要が堅調に推移する等、前回予想を上回る結果となりました。

利益面につきましては、半導体等の供給面での制約や、原材料及び部材価格並びにエネルギー価格の高騰による材料費や外注加工費等の外部費用の増加があり、営業利益、経常利益ともに前回予想を若干下回る結果となりました。しかし、当期純利益は、当社が所有する固定資産(土地・建物)を信託受益権化したうえで売却したことによる特別利益が発生したため、前回予想を大幅に上回る結果となりました。

2. 剰余金の配当について

(1) 2023年5月期末配当の内容

	決定額	最近の配当予想 (2022年7月13日公表)	前期実績 (2022年5月期)
基準日	2023年5月31日	2023年5月31日	2022年5月31日
1株当たり配当金	22円00銭	20円00銭	20円00銭
配当金総額	155,807千円	—	141,643千円
効力発生日	2023年8月9日	—	2022年8月5日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、株主の皆様に対して期間利益に基づく積極的な利益配分を行うことを基本方針とし、長期的視野に立った企業体質の強化と成長投資等を勘案した配当政策を進めてまいります。

株主の皆様への配当につきましては、今後の当社の設備投資や研究開発に係る資金需要や運転資金の動向を勘案した上で、連結・単体ベースで配当性向 30%を目標にして実施しております。又、一方で、業績低迷時においても株主の皆様への長期的な利益還元を勘案し、安定配当を確保するよう努めております。

当期におきましては、上記の基本方針及び前述の2023年5月期通期業績予想数値と実績値の差異を含む当期の業績動向及び財務状況等を勘案し、期末配当金については、前回予想の1株当たり20円から2円増配し1株当たり22円に修正することを、本日開催の当社取締役会で決定いたしました。これにより、2023年5月期の中間配当金1株当たり20円と合わせた年間配当金は1株当たり42円となります。

(ご参考) 年間配当金の内訳

基準日	1株当たり配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績	20円00銭	22円00銭	42円00銭
前期実績 (2022年5月期)	20円00銭	20円00銭	40円00銭

以上